

日本AALA  
講演会

# 「ミャンマー（ビルマ）民主化と ロヒンギャー問題のゆくえ」

ロヒンギャーの人たちの悲惨な状況が報道され続けています。国連難民高等弁務官事務所からは緊急の援助要請も出されています。そもそもロヒンギャーとはどういう人々なのでしょう？

そして、何故このような事態が生じてしまったのでしょうか？ミャンマー（ビルマ）の民主化の進展状況は？スーチーさんのなすべきこと、そしてできることは？

ビルマ近現代史研究の第一人者である根本敬氏に解決への展望を含めて語っていただきます。

日時：5月20日（日）

開場：13:00

講演：13:30～16:00

会場：東京労働会館7階  
ラパスホール

講師：根本 敬氏  
（上智大学教授）



## プロフィール

1957年生まれ。上智大学総合グローバル学部教授。専門は東南アジア政治史（特にビルマ近現代史）。

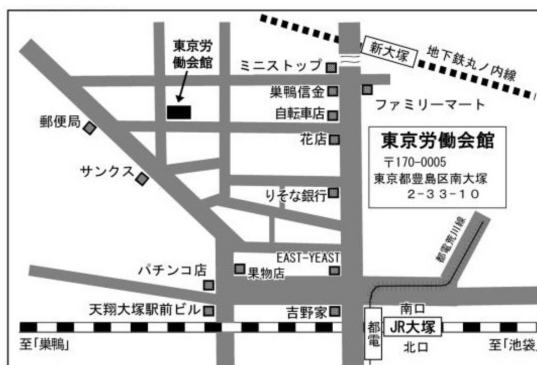
国際基督教大学教養学部卒、同大学院比較文化研究科博士後期課程中退。1985-87年に文部省アジア諸国等派遣留学生として当時のビルマ連邦社会主義共和国に留学。東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所教授を経て2007年より上智大学外国語学部教授。2014年より現職。

主要著に『アウンサンスーチーのビルマ：民主化と国民和解への道』（2015年、岩波書店）など、編著、共著、論文、論説多数。

NHK、TBS、テレビ朝日等の報道番組への出演多数。

資料代：500円

<交通> JR山手線 大塚駅南口から徒歩7分  
東京メトロ丸の内線 新大塚から徒歩7分



主催：日本アジア・アフリカ・ラテンアメリカ連帯委員会 ☎：03-5363-3470 FAX：03-3357-6255 E-mail：info@japan-aala.org